

15 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。

取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社修理課までお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社修理課までご連絡ください。

⚠ 警告 部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

修理課（東日本）

千葉県流山市南流山 2-27-6

TEL 050-1780-4164

修理課（西日本）

大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18

TEL 06-6335-1234

このような時は	ここを確認してください	対処方法
シールがきれいにできない	ヒーター・フローガラスシート・シリコンゴムにゴミが付着していませんか	きれいな布で拭き取ってください
	フローガラスシートが破損していませんか	傷んだフローガラスシート部分をヒーター部からずらしてください
	シリコンゴムが破損していませんか	シリコンゴムを交換してください
	ガラステープが破損していませんか	ガラステープを交換してください
	加熱時間が長すぎませんか	シールができる最短時間に設定してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるよう設定してください
ヒーターが切れやすい	加熱時間の設定が長すぎませんか	シールができる最短の加熱時間に設定してください
	冷却時間の設定が短すぎませんか	冷却時間を充分にとるよう設定してください
	ガラステープやシリコンシートが破損していませんか	ガラステープやシリコンシートを交換してください
	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
シールの仕上がり状態が左右で異なる (片方だけが溶けるなど)	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください
	圧着レバーが降りたとき圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合はお買い上げの販売店または弊社修理課まで修理をご依頼ください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
	シリコンゴムが消耗して凸凹が発生していませんか	シリコンゴムを交換してください
シールはできるが加熱ランプが点灯しない	-----	加熱ランプが切れている可能性があります ※コントロールユニットの交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社修理課までご相談ください。

電気系統



警告

下記の故障状況になりますと、部品交換や調整が容易ではありませんので、お手数ですが、確認事項を行った後、お買い上げの販売店または弊社修理課までご連絡ください。

故障状況	予想故障箇所	確認事項
電源ランプは点灯するが、フットスイッチを踏んでも、圧着レバーが下がらない	フットスイッチの接点不良	シーケンサー入力ランプ [X1] がフットスイッチを踏んだときに点灯するか確認してください
	シリンダー部分の上部位置確認用センサースイッチ [X2] の位置がずれている	シーケンサー入力ランプ [X2] が点灯しているか確認してください
フットスイッチを踏んで圧着レバーが下がるが、すぐに上がってしまう	シリンダー部分の下部位置確認用センサースイッチ [X3] の位置がずれている	シーケンサー入力ランプ [X3] が点灯するか確認してください
	下部位置マイクロスイッチが ON にならない	下部位置マイクロスイッチが ON (カチッと音がする) になるか確認してください

他の故障箇所として、レバーシリンダー用電磁弁の不良が考えられます。

故障状況	予想故障箇所	確認事項
動作するが圧力不足のためシールができない	コンプレッサーのエア圧不足	コンプレッサーの圧力を確認してください 設定値 (0.45MPa)